



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 三ツ星ベルト株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5192 URL <https://www.mitsuboshi.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池田 浩
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 塩津 康司 TEL 078-685-5630
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	22,324	△0.5	2,395	50.5	2,660	14.7	2,065	△53.5
2025年3月期第1四半期	22,443	9.2	1,591	△21.5	2,320	△28.5	4,438	102.5

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 963百万円 (△76.2%) 2025年3月期第1四半期 4,038百万円 (△46.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	73.37	—
2025年3月期第1四半期	156.45	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	125,763	94,041	74.8
2025年3月期	128,161	95,786	74.7

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 94,041百万円 2025年3月期 95,786百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	90.00	—	96.00	186.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	90.00	—	96.00	186.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	45,000	△1.0	4,700	3.3	4,600	7.3	3,400	△44.2	120.74
通期	89,000	△1.7	8,600	△3.7	8,600	△6.1	6,800	△24.9	241.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細については、添付資料P. 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	31,104,198株	2025年3月期	31,104,198株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	2,957,776株	2025年3月期	2,957,787株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	28,146,408株	2025年3月期1Q	28,368,166株

(注) 2026年3月期1Q及び2025年3月期の期末自己株式数並びに2026年3月期1Qの期中平均株式数 (四半期累計) の算定上控除する自己株式数には、「株式付与E S O P信託口」が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国の関税政策に端を発する国際的な貿易政策の混乱、地政学的リスクの多極化と不安定化、中国経済の低迷の継続などを背景に、不透明感と不確実性が一段と高まりました。今後の見通しについても、依然として予断を許さない状況が続くものと見込まれます。

このような環境のなか、変化にぶれない強い企業体質の確立を進め、2030年度の「ありたい姿」の実現に向け、2024年度から2026年度までの3年間の計画期間とする「'24中期経営計画」を2024年5月14日に公表いたしました。当該期間を成長加速期間として収益性、資本効率性、設備投資額、株主還元、ESGの各々にKPIを設定し、これらの達成に向け取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上高22,324百万円（前年同期比0.5%減）、営業利益2,395百万円（前年同期比50.5%増）、経常利益2,660百万円（前年同期比14.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2,065百万円（前年同期比53.5%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

[国内ベルト事業]

自動車部品分野では売上高が増加しました。新車向け電動ユニット（EPSなど）駆動用ベルトの販売及び輸出用商用車向けベルトの販売が堅調に推移し、売上高の増加に貢献しました。

産業機械分野でも売上高が増加しました。伝動ベルトの販売が農業機械、射出成形機、ロボット向けの需要復調により増加しました。また、樹脂コンベヤベルトの販売も物流倉庫や食品工場向けに順調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は7,319百万円（前年同期比5.6%増）、セグメント利益は1,861百万円（前年同期比16.4%減）となりました。

[海外ベルト事業]

自動車部品分野では、現地通貨ベースでの売上高は増加しましたが、円高基調の為替相場により、邦貨ベースでは売上高が減少しました。四輪車向け電動ユニット（EPSなど）駆動用ベルトや、電動二輪車向け後輪駆動用ベルトなどの電動化対応製品の販売は堅調に推移しました。米国市場の多用途四輪車向け製品は、顧客の生産調整の影響を受け、販売が低調となりました。

産業機械分野では、現地通貨ベース及び邦貨ベースの双方において売上高が増加しました。農用市場における新製品の投入や新規顧客の獲得が奏功しました。東南アジアでは市中在庫の調整が解消に向かっています。

以上の結果、当セグメントの売上高は11,872百万円（前年同期比2.5%減）、セグメント利益は904百万円（前年同期比97.8%増）となりました。

[建設資材事業]

建築分野向けでは、施工現場の人手不足の影響を受け、売上高が減少しました。土木分野向けでは、前年同期に比べ大型の工事物件が少なかったことから、売上高が減少しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は1,621百万円（前年同期比15.5%減）、セグメント利益は95百万円（前年同期比7.2%増）となりました。

[その他]

報告セグメント以外のその他には、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、仕入商品などが含まれております。電子材料分野では、半導体及び電子部品向けの導電性ペースト材の新規用途の開拓や新規顧客の獲得が奏功し、売上高が増加しました。

その他の売上高は1,511百万円（前年同期比6.7%増）、セグメント利益は81百万円（前年同期比63.2%増）となりました。

(注) 上記の各セグメントにおける売上高は外部顧客への売上高を記載しており、セグメント利益はセグメント間取引消去前の金額を記載しております。

なお、セグメント利益は、営業利益ベースの数値であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末は、流動資産が2,332百万円減少、固定資産が65百万円減少したことから、総資産は前連結会計年度末比2,398百万円減少の125,763百万円となりました。

負債は、流動負債が22百万円増加、固定負債が675百万円減少したことから、前連結会計年度末比653百万円減少の31,722百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が642百万円減少、その他の包括利益累計額が1,102百万円減少したことから、前連結会計年度末比1,744百万円減少の94,041百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の74.7%から74.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想につきましては、2025年5月14日に公表いたしました内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31,584	29,017
受取手形、売掛金及び契約資産	18,983	19,641
商品及び製品	16,803	16,935
仕掛品	3,767	3,697
原材料及び貯蔵品	4,623	4,416
その他	1,583	1,286
貸倒引当金	△57	△37
流動資産合計	77,289	74,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,600	26,505
減価償却累計額	△17,270	△17,310
建物及び構築物(純額)	9,330	9,195
機械装置及び運搬具	52,840	52,370
減価償却累計額	△42,762	△42,506
機械装置及び運搬具(純額)	10,077	9,863
工具、器具及び備品	16,672	16,749
減価償却累計額	△14,392	△14,508
工具、器具及び備品(純額)	2,280	2,241
土地	4,016	4,015
リース資産	1,924	1,873
減価償却累計額	△424	△455
リース資産(純額)	1,499	1,418
建設仮勘定	5,024	6,017
有形固定資産合計	32,227	32,751
無形固定資産		
ソフトウェア	346	640
のれん	65	59
その他	328	55
無形固定資産合計	741	755
投資その他の資産		
投資有価証券	16,189	15,606
繰延税金資産	1,228	1,207
その他	494	495
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	17,903	17,300
固定資産合計	50,872	50,807
資産合計	128,161	125,763

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,646	9,275
短期借入金	2,303	2,303
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,000
未払金	3,211	2,855
未払法人税等	1,363	578
賞与引当金	841	1,699
製品保証引当金	192	191
その他	3,211	3,886
流動負債合計	21,768	21,790
固定負債		
長期借入金	2,000	1,750
長期未払金	150	105
繰延税金負債	5,945	5,524
退職給付に係る負債	1,501	1,547
資産除去債務	312	312
株式給付引当金	72	91
長期預り保証金	393	382
その他	231	216
固定負債合計	10,606	9,931
負債合計	32,375	31,722
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,150	8,150
資本剰余金	2,293	2,293
利益剰余金	71,042	70,400
自己株式	△5,960	△5,960
株主資本合計	75,526	74,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,949	9,548
為替換算調整勘定	9,816	9,126
退職給付に係る調整累計額	493	483
その他の包括利益累計額合計	20,259	19,157
純資産合計	95,786	94,041
負債純資産合計	128,161	125,763

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	22,443	22,324
売上原価	16,039	15,206
売上総利益	6,403	7,118
販売費及び一般管理費	4,812	4,723
営業利益	1,591	2,395
営業外収益		
受取利息	121	110
受取配当金	255	295
為替差益	407	-
その他	73	71
営業外収益合計	858	477
営業外費用		
支払利息	11	11
固定資産除却損	116	38
為替差損	-	142
その他	1	21
営業外費用合計	129	213
経常利益	2,320	2,660
特別利益		
投資有価証券売却益	3,402	-
移転補償金	358	-
特別利益合計	3,760	-
税金等調整前四半期純利益	6,080	2,660
法人税等	1,642	595
四半期純利益	4,438	2,065
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,438	2,065

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	4,438	2,065
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,019	△401
為替換算調整勘定	2,623	△689
退職給付に係る調整額	△3	△10
その他の包括利益合計	△399	△1,102
四半期包括利益	4,038	963
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,038	963
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	1,245百万円	1,025百万円
のれんの償却額	5百万円	5百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	6,933	12,175	1,917	21,026	1,416	22,443	—	22,443
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,625	541	5	4,172	185	4,357	△4,357	—
計	10,558	12,717	1,923	25,199	1,601	26,800	△4,357	22,443
セグメント利益	2,226	457	88	2,772	50	2,822	△1,231	1,591

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△1,231百万円には、セグメント間取引消去△224百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,006百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	国内 ベルト	海外 ベルト	建設資材	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,319	11,872	1,621	20,813	1,511	22,324	—	22,324
セグメント間の内部売上高 又は振替高	3,547	443	0	3,991	230	4,222	△4,222	—
計	10,867	12,316	1,621	24,805	1,741	26,547	△4,222	22,324
セグメント利益	1,861	904	95	2,860	81	2,942	△547	2,395

- (注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、設備機械、他社仕入商品、エンジニアリング ストラクチャル フォーム、電子材料、サービス事業等を含んでおります。
- 2 セグメント利益の調整額△547百万円には、セグメント間取引消去440百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△987百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
- 3 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。